

## 配偶関係

### (1) 男女別配偶関係

「未婚」の割合は男性が高い

「死別」の割合は女性が高い

男女別 15 歳以上人口を配偶関係別にみると、男性 (174,033 人) は、「未婚」が 51,930 人 (15 歳以上男性の 30.2%)、「有配偶」が 106,475 人 (同 61.9%)、「死別」が 5,542 人 (同 3.2%)、「離別」が 8,056 人 (同 4.7%) となっている。一方、女性 (211,563 人) は、「未婚」が 53,421 人 (15 歳以上女性の 25.6%)、「有配偶」が 107,315 人 (同 51.4%)、「死別」が 32,656 人 (同 15.7%)、「離別」が 15,271 人 (同 7.3%) となっている。

表 18 配偶関係、男女別 15 歳以上人口

男女, 配偶関係	実数		割合 1)		平成17年～ 22年の差 (ポイント)
	平成22年	平成17年 (組替)	平成22年	平成17年 (組替)	
総数	人	人	%	%	
	385,596	394,126	100.0	100.0	-
未婚	105,351	108,231	27.7	27.7	△ 0.0
有配偶	213,790	222,404	56.2	56.9	△ 0.7
死別	38,198	38,625	10.0	9.9	0.2
離別	23,327	21,556	6.1	5.5	0.6
不詳	4,930	3,310	-	-	-
男	174,033	178,157	100.0	100.0	-
未婚	51,930	52,769	30.2	29.9	0.3
有配偶	106,475	110,867	61.9	62.9	△ 1.0
死別	5,542	5,511	3.2	3.1	0.1
離別	8,056	7,238	4.7	4.1	0.6
不詳	2,030	1,772	-	-	-
女	211,563	215,969	100.0	100.0	-
未婚	53,421	55,462	25.6	25.9	△ 0.3
有配偶	107,315	111,537	51.4	52.0	△ 0.6
死別	32,656	33,114	15.7	15.4	0.2
離別	15,271	14,318	7.3	6.7	0.6
不詳	2,900	1,538	-	-	-

1) 配偶関係「不詳」を除外して算出している。

### (2) 年齢階級別、男女別配偶関係

「有配偶」が「未婚」の割合を上回るのは男女共に 30～34 歳以上の年齢階級

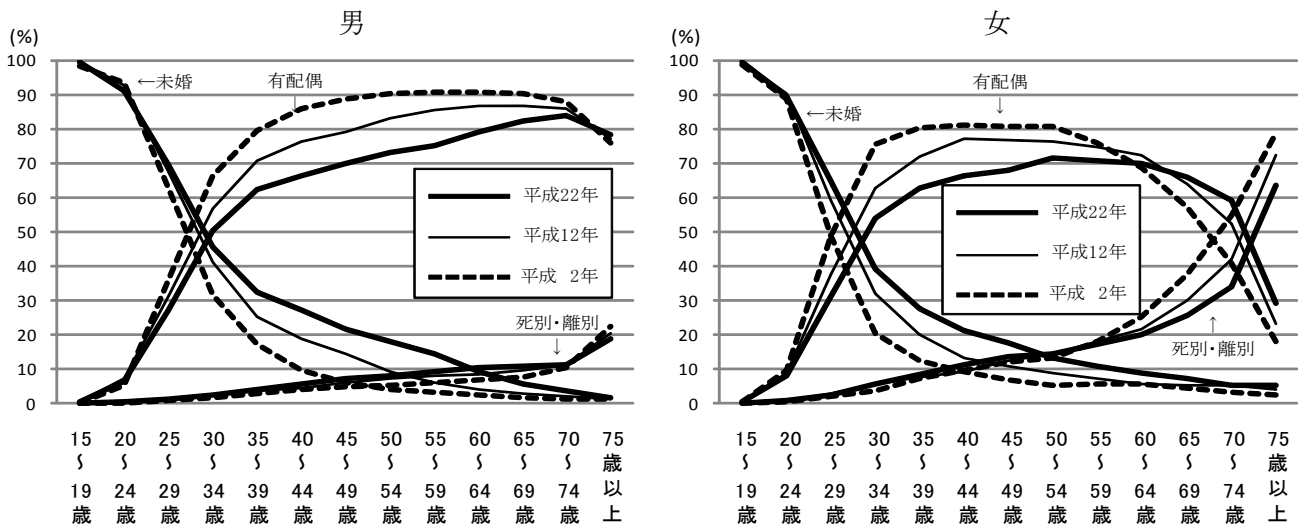
男女別 15 歳以上人口について、配偶関係の割合を年齢 5 歳階級別にみると、平成 12 年と比べて「未婚」は 20 歳以上の年齢階級で男女共に上昇している。また、「有配偶」をみると、男性は 70～74 歳 (84.8%) をピークとした山型になっている。「未婚」の割合と「有配偶」の割合をみると、男女共に「有配偶」が「未婚」を上回るのは 30～34 歳より上の年齢階級となっており、男性の 25～29 歳の「未婚」は 70.8%、「有配偶」は 27.6%、30～34 歳の「未婚」は 46.4%、「有配偶」は 51.1%となっている。また、女性の 25～29 歳の「未婚」は 65.6%、「有配偶」は 31.7%、30～34 歳の「未婚」は 39.7%、「有配偶」は 54.5%となっている。

表 19 配偶関係、年齢（5歳階級）、男女別15歳以上人口の割合（組替）

男女、年齢	割合 1)									差(ポイント)					
	平成2年(組替)			平成12年(組替)			平成22年			平成2年~12年			12年~22年		
	未婚	有配偶	死別・離別	未婚	有配偶	死別・離別	未婚	有配偶	死別・離別	未婚	有配偶	死別・離別	未婚	有配偶	死別・離別
%															
男															
15~19歳	99.7	0.3	0.0	99.6	0.4	0.0	99.6	0.3	0.0	△ 0.1	0.1	0.0	0.0	△ 0.1	0.0
20~24歳	94.3	5.5	0.1	92.5	7.3	0.3	93.1	6.4	0.4	△ 1.8	1.7	0.1	0.6	△ 0.8	0.2
25~29歳	63.1	36.2	0.7	67.4	31.4	1.2	70.8	27.6	1.5	4.3	△ 4.8	0.5	3.4	△ 3.8	0.3
30~34歳	31.7	66.6	1.7	41.0	56.7	2.3	46.4	51.1	2.6	9.3	△ 9.9	0.6	5.3	△ 5.6	0.3
35~39歳	17.4	79.7	2.8	25.3	71.0	3.7	32.7	63.0	4.2	7.8	△ 8.7	0.9	7.5	△ 8.0	0.5
40~44歳	9.7	86.1	4.2	19.0	76.6	4.4	27.4	67.0	5.6	9.3	△ 9.5	0.2	8.4	△ 9.7	1.3
45~49歳	6.2	89.0	4.8	14.5	79.5	5.9	21.8	70.7	7.5	8.3	△ 9.5	1.1	7.3	△ 8.9	1.6
50~54歳	4.2	90.5	5.3	9.4	83.5	7.2	18.4	73.7	8.0	5.1	△ 7.0	1.9	9.0	△ 9.8	0.8
55~59歳	3.2	90.9	5.9	6.0	86.0	8.0	14.7	76.1	9.2	2.8	△ 4.8	2.0	8.7	△ 9.9	1.2
60~64歳	2.4	90.9	6.7	4.0	87.3	8.7	9.5	79.8	10.7	1.6	△ 3.5	2.0	5.5	△ 7.5	2.0
65~69歳	1.7	90.5	7.8	2.8	87.2	9.9	5.7	83.2	11.2	1.1	△ 3.2	2.1	2.9	△ 4.1	1.2
70~74歳	1.5	87.9	10.7	2.3	86.5	11.2	3.8	84.8	11.4	0.8	△ 1.4	0.6	1.5	△ 1.7	0.2
75歳以上	1.1	76.3	22.6	1.3	78.1	20.7	1.8	79.1	19.2	0.2	1.8	△ 1.9	0.5	1.0	△ 1.5
女															
15~19歳	99.5	0.5	0.0	99.4	0.5	0.0	99.5	0.5	0.0	△ 0.1	0.1	0.0	0.1	△ 0.1	△ 0.0
20~24歳	89.6	10.0	0.5	90.4	8.8	0.8	90.7	8.3	1.0	0.8	△ 1.1	0.3	0.3	△ 0.6	0.3
25~29歳	49.0	48.8	2.1	59.3	37.8	2.9	65.6	31.7	2.6	10.3	△ 11.0	0.7	6.3	△ 6.1	△ 0.2
30~34歳	20.5	75.7	3.9	31.9	62.6	5.5	39.7	54.5	5.8	11.4	△ 13.0	1.6	7.8	△ 8.1	0.3
35~39歳	12.3	80.5	7.2	20.1	72.3	7.6	27.8	63.7	8.5	7.8	△ 8.2	0.5	7.7	△ 8.6	0.9
40~44歳	9.1	81.3	9.6	13.4	77.3	9.4	21.3	67.2	11.4	4.2	△ 4.0	△ 0.2	8.0	△ 10.0	2.1
45~49歳	7.0	80.9	12.1	10.8	76.7	12.5	17.7	68.5	13.9	3.8	△ 4.2	0.4	6.9	△ 8.2	1.4
50~54歳	5.4	81.1	13.5	8.8	76.5	14.7	13.2	72.0	14.8	3.4	△ 4.6	1.2	4.4	△ 4.5	0.1
55~59歳	5.7	76.3	18.0	7.2	74.8	18.0	10.8	71.6	17.6	1.5	△ 1.5	0.0	3.7	△ 3.2	△ 0.4
60~64歳	5.8	69.0	25.2	5.5	72.6	21.8	9.1	70.7	20.2	△ 0.2	3.6	△ 3.4	3.6	△ 1.9	△ 1.7
65~69歳	4.7	57.4	37.9	5.4	64.3	30.3	7.2	66.8	26.0	0.7	6.9	△ 7.6	1.8	2.5	△ 4.3
70~74歳	3.5	41.2	55.3	5.4	52.5	42.1	5.5	60.0	34.5	1.9	11.3	△ 13.2	0.1	7.5	△ 7.6
75歳以上	2.4	18.2	79.4	3.9	23.3	72.8	5.2	29.9	64.9	1.5	5.1	△ 6.6	1.3	6.6	△ 7.9

1) 配偶関係「不詳」を除外して算出している。

図 8 配偶関係、年齢（5歳階級）、男女別15歳以上人口の割合（組替）



### (3) 男女、年齢別未婚率

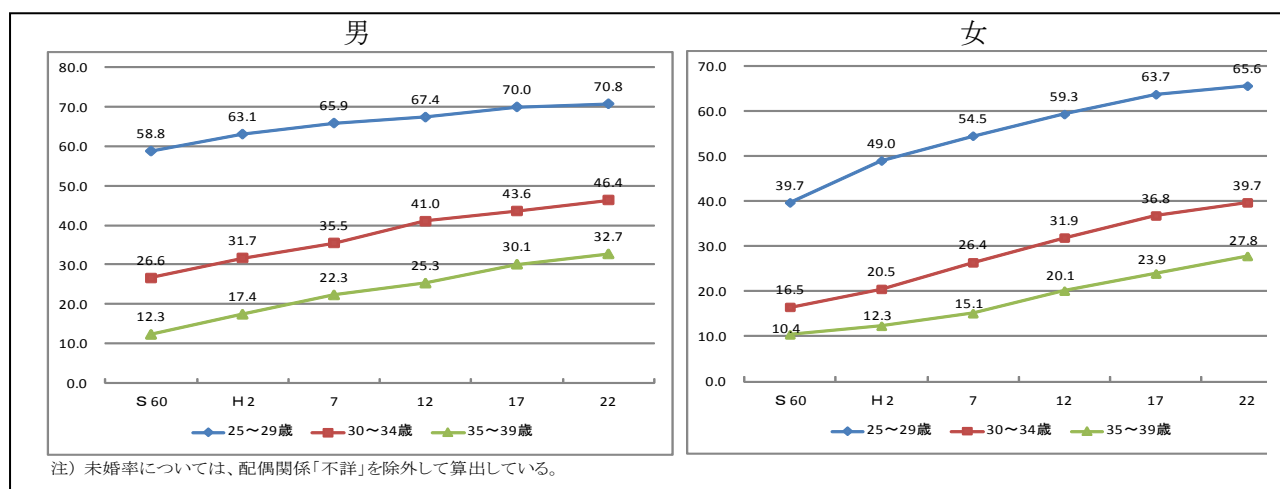
#### 35～39 歳女性の未婚率は 3.9 ポイント上昇

25～39 歳の 5 歳階級別未婚率の推移を昭和 60 年以降についてみると、男女とも一貫して上昇している。前回と比べて男性は 25～29 歳が 0.8 ポイント、30～34 歳が 2.8 ポイント、35～39 歳が 2.6 ポイント上昇した。女性は 25～29 歳が 1.9 ポイント、30 歳～34 歳が 2.9 ポイント、35 歳～39 歳が 3.9 ポイント上昇した。

※未婚率…15 歳以上人口に占める未婚者（まだ結婚したことのない人）数の割合。

$$\text{各性、各年齢階級別未婚率} = \frac{\text{各性、各年齢階級別未婚者数}}{\text{各性、各年齢階級別人口総数}} \times 100$$

図 9 男女別未婚率の推移（25～29 歳、30～34 歳、35～39 歳階級）（組替）



### (4) 全国、長崎県、九州内県庁所在市の年齢別未婚率

#### 本市女性の未婚率はすべての年齢階級で全国値、長崎県値を上回る

男女別 15 歳以上人口について、未婚率を年齢 5 歳階級別に全国と比べると、本市の男性は 50～54 歳で全国値より高くなっている。一方、本市の女性の未婚率は、すべての年齢階級において全国値を上回っている。

長崎県と比べると、男性は 15～19 歳階級を除き本市の未婚率が高くなっており、女性についてはすべての年齢階級において本市の未婚率が長崎県の値を上回っている。

九州内の県庁所在市で比べると、男性、女性ともに福岡市と本市の未婚率が全年齢階級で高く、本市男性は 45～49 歳から 55 歳～59 歳までの階級で最も未婚率が高くなっている。また、女性については、本市女性は 25～29 歳階級から 65～69 歳階級までのすべての階級で福岡市に次いで未婚率が高くなっている。

表 20 年齢（5 歳階級）別未婚率 ー全国、長崎県、九州内の県庁所在市

男, 女	全国	長崎県	長崎市	福岡市	佐賀市	熊本市	大分市	宮崎市	鹿児島市
	%	%	%	%	%	%	%	%	%
<b>男</b>									
15～19歳	99.7	99.6	<b>99.6</b>	99.5	99.6	99.6	99.5	99.5	99.7
20～24歳	94.0	90.6	<b>93.1</b>	95.7	93.9	93.5	92.5	92.7	93.7
25～29歳	71.8	65.8	<b>70.8</b>	73.6	68.7	67.3	66.9	64.8	66.9
30～34歳	47.3	42.8	<b>46.4</b>	47.2	45.6	41.8	43.0	40.0	41.8
35～39歳	35.6	32.1	<b>32.7</b>	35.0	33.0	30.3	30.2	29.3	30.3
40～44歳	28.6	26.2	<b>27.4</b>	27.8	27.2	23.6	23.8	23.8	24.5
45～49歳	22.5	21.4	<b>21.8</b>	21.4	19.8	18.1	17.5	17.6	20.0
50～54歳	17.8	17.6	<b>18.4</b>	16.4	16.5	14.5	12.7	14.7	15.7
55～59歳	14.7	14.0	<b>14.7</b>	13.9	12.3	11.5	10.2	11.5	13.1
60～64歳	10.3	9.0	<b>9.5</b>	10.6	7.7	7.7	6.4	7.4	8.3
65～69歳	6.1	5.3	<b>5.7</b>	6.4	3.7	5.0	3.4	4.0	4.9
70～74歳	3.8	3.5	<b>3.8</b>	4.1	2.6	3.2	2.3	2.5	3.3
75歳以上	1.9	1.7	<b>1.8</b>	2.3	1.2	1.6	1.3	1.2	1.8
<b>女</b>									
15～19歳	99.4	99.4	<b>99.5</b>	99.5	99.5	99.4	99.3	99.5	99.5
20～24歳	89.6	87.4	<b>90.7</b>	93.0	90.4	89.8	87.6	89.3	91.5
25～29歳	60.3	57.8	<b>65.6</b>	69.3	60.1	61.3	59.3	58.3	63.7
30～34歳	34.5	34.3	<b>39.7</b>	43.9	35.8	35.3	34.4	33.7	38.0
35～39歳	23.1	23.8	<b>27.8</b>	30.8	23.5	24.9	22.3	22.8	27.2
40～44歳	17.4	17.9	<b>21.3</b>	24.3	18.4	18.9	17.5	18.2	21.0
45～49歳	12.6	13.6	<b>17.7</b>	18.6	13.6	14.5	12.8	13.6	15.1
50～54歳	8.7	9.9	<b>13.2</b>	13.7	10.1	10.4	7.8	9.3	10.2
55～59歳	6.5	8.1	<b>10.8</b>	11.0	8.1	8.8	5.7	7.0	7.7
60～64歳	5.5	7.0	<b>9.1</b>	9.8	6.4	7.9	4.9	6.0	7.0
65～69歳	4.5	5.5	<b>7.2</b>	8.2	5.4	6.5	4.1	5.4	6.4
70～74歳	4.0	4.5	<b>5.5</b>	7.6	4.7	6.1	4.0	4.8	5.6
75歳以上	3.7	4.0	<b>5.2</b>	6.1	3.6	5.6	3.1	4.1	5.4

注) 配偶関係「不詳」を除外して算出している。

## 住居

### (1) 住宅の所有関係

#### 「持ち家」の割合は58.6%

住宅に住む一般世帯数（184,138世帯）を住宅の所有関係別にみると、「持ち家」が107,960世帯（住宅に住む一般世帯の58.6%）と最も多く、次いで「民営の借家」が52,771世帯（同28.7%）「公営・都市再生機構・公社の借家」が15,226世帯（同8.3%）、社宅や公務員宿舎などの「給与住宅」が5,638世帯（同3.1%）などとなっている。

住宅に住む一般世帯に占める「持ち家」の割合を平成17年と比べると、57.8%から58.6%に上昇している。

表21 住宅の所有関係別住宅に住む一般世帯数の推移（平成2年～22年）（組替）

年次		住宅に住む一般世帯					
		総数	持ち家	公営・都市再生機構・公社の借家	民営の借家	給与住宅	間借り
実数 (世帯)	平成 2年	168,255	93,554	14,009	49,791	9,059	1,842
	7年	177,114	97,719	15,399	53,978	8,269	1,749
	12年	178,845	102,365	15,803	50,593	7,914	2,170
	17年	180,758	104,516	15,524	52,693	6,142	1,883
	22年	184,138	107,960	15,226	52,771	5,638	2,543
割合 (%)	平成 2年	100.0	55.6	8.3	29.6	5.4	1.1
	7年	100.0	55.2	8.7	30.5	4.7	1.0
	12年	100.0	57.2	8.8	28.3	4.4	1.2
	17年	100.0	57.8	8.6	29.2	3.4	1.0
	22年	100.0	58.6	8.3	28.7	3.1	1.4

注) 住宅に住む一般世帯数は、一般世帯のうち住宅以外（寄宿舍・寮や病院・学校・旅館・会社・工場・事務所など）に居住している世帯を除いたものである。

### (2) 全国、長崎県、九州内県庁所在市の持ち家の割合

#### 本市の「持ち家」の割合は九州内県庁所在市の中で佐賀市に次いで高い

九州内県庁所在市の「持ち家」の割合を全国と比較すると、いずれも全国値（住宅に住む一般世帯に占める「持ち家」の割合61.9%）より低くなっている。

本市の「持ち家」の割合（同58.6%）は、九州内県庁所在市のなかでは、佐賀市（同58.8%）に次いで高くなっている。

表22 住宅に住む一般世帯の持ち家の割合ー全国、長崎県、九州内県庁所在市

地区	住宅に住む一般世帯数	うち持ち家	
		世帯数	割合
全 国	51,054,879	31,594,379	61.9
長 崎 県	548,380	357,211	65.1
<b>長 崎 市</b>	<b>184,138</b>	<b>107,960</b>	<b>58.6</b>
福 岡 市	697,101	261,833	37.6
佐 賀 市	89,141	52,459	58.8
熊 本 市	299,076	151,985	50.8
大 分 市	192,762	105,244	54.6
宮 崎 市	168,250	95,156	56.6
鹿 児 島 市	261,513	140,057	53.6

注) 住宅に住む一般世帯数は、一般世帯のうち住宅以外（寄宿舍・寮や病院・学校・旅館・会社・工場・事務所など）に居住している世帯を除いたものである。

### (3) 合併地域における住宅の所有関係

#### 旧高島町では「公営・都市再生機構・公社の借家」が80.1%を占める

住宅に住む一般世帯の住宅の所有関係別割合を合併地域別にみると、「持ち家」の割合が最も高いのは旧三和町（住宅に住む一般世帯の88.1%）で、次いで旧野母崎町（同87.6%）、旧琴海町（同80.9%）の順となっており8割を超えている。「公営・都市再生機構・公社の借家」の割合が最も高いのは旧高島町（同80.1%）、次いで旧伊王島町（同43.6%）、旧香焼町（同27.5%）の順となっている。「民営の借家」の割合が最も高いのは旧長崎市（同30.4%）、次いで旧琴海町（同14.5%）、旧香焼町（同10.9%）の順となっている。

表23 住宅の所有関係別住宅に住む一般世帯の割合－合併地域

地区	平成22年 割合					平成17年 割合					平成17年～22年の差(ポイント)				
	持ち家	公営・都市 再生機構・ 公社の借家	民営の 借家	給与住宅	間借り	持ち家	公営・都市 再生機構・ 公社の借家	民営の 借家	給与住宅	間借り	持ち家	公営・都市 再生機構・ 公社の借家	民営の 借家	給与住宅	間借り
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%					
旧長崎市	56.8	8.2	30.4	3.2	1.4	55.9	8.4	31.0	3.6	1.1	0.9	△0.3	△0.6	△0.3	0.3
旧香焼町	59.0	27.5	10.9	0.7	1.9	55.2	26.1	14.4	2.0	2.4	3.8	1.4	△3.4	△1.3	△0.5
旧伊王島町	50.9	43.6	1.6	1.3	2.6	53.1	42.8	2.0	1.3	0.8	△2.2	0.8	△0.5	0	1.8
旧高島町	13.5	80.1	3.5	2.6	0.3	15.2	79.8	2.9	2.1	0.0	△1.7	0.3	0.7	0.4	0.3
旧野母崎町	87.6	3.9	6.3	1.0	1.2	87.8	3.9	6.7	1.0	0.6	△0.2	0.1	△0.4	△0.1	0.6
旧三和町	88.1	4.1	6.2	0.5	1.1	87.9	3.9	7.0	0.4	0.8	0.3	0.2	△0.7	0.1	0.2
旧琴海町	80.9	1.8	14.5	0.7	2	83.2	2.1	12.9	0.8	1.0	△2.3	△0.3	1.6	△0.0	1.0
旧外海町	75.6	12.8	6.0	5.1	0.5	72.3	14.1	6.4	7.0	0.1	3.3	△1.3	△0.4	△1.9	0.4

注) 割合については、一般世帯のうち住宅以外（寄宿舍・寮や病院・学校・旅館・会社・工場・事務所など）に居住している世帯を除外して算出したものである。

### (4) 住宅の建て方

#### 増える「共同住宅」の割合

住宅に住む一般世帯数（184,138世帯）を住宅の建て方別にみると、「一戸建」が100,931世帯（住宅に住む一般世帯の54.8%）と最も多く、次いで「共同住宅」が78,510世帯（同42.6%）、「長屋建」が4,080世帯（同2.2%）などとなっている。

住宅に住む一般世帯に占める「共同住宅」の割合の推移を平成2年以降についてみると、一貫して上昇しており、平成17年と比べると41.2%から42.6%に上昇している。

表24 住宅の建て方別住宅に住む一般世帯数の推移（組替）

年次			住宅に住む一般世帯				
			総数 1)	一戸建	長屋建	共同住宅	その他
実数 (世帯)	平成	2年	168,255	99,149	9,116	59,571	419
		7年	177,114	101,134	7,835	67,791	354
		12年	178,845	101,593	6,251	70,171	830
		17年	180,758	100,566	5,481	74,459	252
		22年	184,138	100,931	4,080	78,510	608
割合 (%)	平成	2年	100.0	58.9	5.4	35.4	0.2
		7年	100.0	57.1	4.4	38.3	0.2
		12年	100.0	56.8	3.5	39.2	0.5
		17年	100.0	55.6	3.0	41.2	0.1
		22年	100.0	54.8	2.2	42.6	0.3

注) 住宅に住む一般世帯数は、一般世帯のうち住宅以外（寄宿舍・寮や病院・学校・旅館・会社・工場・事務所など）に居住している世帯を除いたものである。

1) 住宅の建て方「不詳」を含む。

### (5) 全国、長崎県、九州内県庁所在市の住宅の建て方

#### 本市の「一戸建」の割合は九州内県庁所在市で佐賀市、宮崎に次いで3番目に高い

住宅に住む一般世帯に占める住宅の建て方の割合について九州内県庁所在市を比べると、「一戸建」は佐賀市が61.3%と最も高く、次いで宮崎市が57.2%、本市が54.8%などとなっている。

「共同住宅」は福岡市が75.5%と最も高く、次いで熊本市が49.7%、大分市と鹿児島市が46.6%などとなっている。

表 25 住宅の建て方別住宅に住む一般世帯数－全国、長崎県、九州内の県庁所在市

地区	実数					割合				
	総数	一戸建	長屋建	共同住宅	その他	総数	一戸建	長屋建	共同住宅	その他
	世帯	世帯	世帯	世帯	世帯	%	%	%	%	%
全 国	51,054,879	28,424,992	1,301,873	21,224,628	100,063	100.0	55.7	2.6	41.6	0.2
長 崎 県	548,380	367,824	17,894	161,033	1,616	100.0	67.1	3.3	29.4	0.3
<b>長 崎 市</b>	<b>184,138</b>	<b>100,931</b>	<b>4,080</b>	<b>78,510</b>	<b>608</b>	<b>100.0</b>	<b>54.8</b>	<b>2.2</b>	<b>42.6</b>	<b>0.3</b>
福 岡 市	697,101	162,404	6,612	526,401	1,500	100.0	23.3	0.9	75.5	0.2
佐 賀 市	89,141	54,653	1,981	32,302	204	100.0	61.3	2.2	36.2	0.2
熊 本 市	299,076	145,609	4,040	148,645	761	100.0	48.7	1.4	49.7	0.3
大 分 市	192,762	100,503	2,231	89,802	221	100.0	52.1	1.2	46.6	0.1
宮 崎 市	168,250	96,256	1,773	70,027	191	100.0	57.2	1.1	41.6	0.1
鹿 児 島 市	261,513	136,970	2,160	121,883	481	100.0	52.4	0.8	46.6	0.2

注) 総数には住宅の建て方「不詳」を含むが、割合については「不詳」を除外して算出している。